

ISSN 0912-9383

老人病研究会年報



—認知症 Gold-QPD 育成講座開設 10 周年記念号—

Annual Report No.42
2020

一般社団法人 老人病研究会
<http://www.gochojunet.com/>

生体システムに働きかける伝統の生薬



金の冬虫夏草
Cordyceps militaris

Health till Hundred
健康寿命百歳時代



無菌養蚕と冬虫夏草の『可能性』に挑む
日本シルクバイオ研究所
JAPAN SILK BIO R&D CENTER
Research & Development

www.silk-bio.com

目 次

はじめに 会長ご挨拶	1
第 12 回認知症 Gold-QPD 育成講座の実施	2
ブロンズコースのスケジュール	3
シルバーコースのスケジュール	4
育成講座のスナップ写真	5
第 13 回認知症 Gold-QPD 育成講座中止の交信	6
COVID-19 の渦中における Gold-QPD とのメール交換	7-12
多彩な体験、多彩な忍耐、多彩な期待と不満	
Gold-QPD 過去 10 年間にに関するアンケート調査	13
アンケート調査とその総括	14-18
Gold-QPD 鍼灸師県別リスト	19
簡易説明用の三焦鍼法理論（韓景猷）抜粋	20
新たな「認知症 Gold-QPD 実践 세미나」の模索	23-25
令和元年度 総会書面決議のお知らせ	26
令和元年度事業報告	27-29
令和 2 年度事業計画	30-31
会員名簿	32
あとがき	33

はじめに

一般社団法人老人病研究会
会長 川並 汪一

令和2年、西暦2020年とは、一体何という年でしょう？

3月にはCOVID-19の猛威が広がりだし、4月からは3密を避け外出自粛が要請され、都市のビジネス全体がほぼ全面的に停滞しました。
満ちて待ち望んだ東京オリンピックは延期、全てのスポーツ活動が制限禁止されました。
11月はアメリカ大統領選挙でバイデンの勝利となるも、トランプ大統領は敗北宣言を拒否続けています。身近な地域からグローバル空間まで異例づくめの連鎖です。

われわれの第13回認知症Gold-QPD育成講座は7月に中止を決定しました。
それにより社団の年1回の一大行事は、その実践機会を失い落胆の限りです。
受講希望者と招請予定の講師諸氏を失望させることになり申し訳ございませんでした。

思い返せばこの講座も丸10年になり、その歩みの歴史を見直す機会かも知れません。
そこで私は、全204名のGold-QPD鍼灸師の中でも選別されたフロンティア地域代表に3度にわたるアンケート調査を実施しました。
その結果をみると、地域に根を生やしているグループと戸惑いを隠せない一群の事実を確認することができました。これまでに見たことの無い興味深い情報となりました。
このコロナ禍を機会に、新たな方角から立案しGold-QPDを再編成することにしました。

そこで、この年報を「Gold-QPD講座開設10周年記念号」と命名しました。
三焦鍼法とGold-QPD鍼灸師の実像と、将来への模索が始まります。
どうぞ、これらの内容を十分にお楽しみください。

第 12 回認知症 Gold-QPD 育成講座の実施

ブロンズコース 令和元年 10 月 12,13 日 (東京衛生学園)

認知症公開講座セミナー

シルバーコース 令和元年 11 月 2,3 日 (同上+舞浜倶楽部)



適正休憩所

お昼寝と
リラックス

Presented by
OTOKO・NAIL

ストレスと鬱対策のための企業向け福利厚生施設

🔍 適正休憩所

<http://tekisei-kyukei.com>

第12回認知症Gold-QPD育成講座ブロンズコース

主催：（一社）老人病研究会
電話：080-8837-0758

《第1日目》 2019年10月12日（土） 東京衛生学園専門学校 505号教室

開始時刻	終了時刻	所要時間	講 座	講 師
9:00	9:20	20	受 付	総司会 （一社）老人病研究会 事務局長 佐藤貞夫
9:20	9:40	20	ご挨拶 Gold-QPD講座の目的と展望	（一社）老人病研究会 会長 川並 汪一
9:40			講座前の認知症自習度確認テスト	（一社）老人病研究会事務局長 佐藤 貞夫
	10:10	30	西洋医学（1択問題10）、中医学（10問）、介護（10問）	
10:10	10:20	10	休 憩	
10:20	11:50	90	ご挨拶と質疑応答・西洋医学の反転授業	（一社）老人病研究会 会長 川並 汪一
11:50	12:40	50	昼 休 憩	

12:40	14:10	90	MMSE、N-ADL、NPIの判定法とその実習	（一社）老人病研究会 常務理事 北村 伸、会長 川並 汪一
14:10	14:20	10	休 憩	
14:20	15:30	70	鍼灸医学のポイント解説と反転授業	（一社）老人病研究会常務理事 兵頭 明
15:30	15:40	10	休 憩	
15:40	16:40	60	Gold-QPD研修生症例報告の紹介と評価	（一社）老人病研究会常務理事 兵頭 明
16:40	17:00	20	シルバー・ゴールドコースの要点説明	

《第2日目》 2019年10月13日（日） 東京衛生学園専門学校 407号教室

開始時刻	終了時刻	所要時間	講 座	講 師
8:50			受 付	
9:00	10:50	110	① 基本補瀉手技の実技評価（捻転角度と速度のチェック） 捻転補法、捻転瀉法、平補平瀉法など	埼玉県鍼灸師会 会長 河原 保裕
			② 三焦鍼法の実技演習 受講生同士による三焦鍼法施術実践体験	埼玉県鍼灸師会 会長 河原 保裕
10:50	11:10	10	休 憩	
11:10	12:00	50	「鍼灸体験と鍼灸への思い」を医師同士で語る	（一社）老人病研究会 会長 川並汪一、理事 黒川胤臣
12:00	13:00	60	昼 休 憩	

開始時刻	終了時刻	所要時間	認知症公開講座セミナー	東京衛生学園専門学校 AVホール
12:40			（入 場 受 付）	Gold-QPD受講者は手続き不要
13:00	13:10	10	開 会 挨拶	（一社）老人病研究会 会長 川並 汪一
13:10	14:40	90	基調講演Ⅰ 令和時代における現代未病のススメ	（一社）日本未病総合研究所 代表理事 （一社）日本未病システム学会 前理事長 福生 吉裕 座長：（一社）老人病研究会会長 川並 汪一
14:40	14:55	15	休 憩	
14:55	16:25	90	基調講演Ⅱ 三焦鍼法の実践に当たっての課題	（一社）老人病研究会常務理事 兵頭 明 座長：（一社）老人病研究会理事 黒川 胤臣
16:25	16:40	15	休 憩	
16:40	17:00	20	Gold-QPDブロンズコース修了証授与とご挨拶 Gold-QPDゴールドコース認定式 Gold-QPD地域フロンティア代表認定式 記念撮影 閉会のご挨拶	（一社）老人病研究会 会長 川並 汪一 （一社）老人病研究会常務理事 兵頭 明

- * ブロンズコースは、事前自宅学習〔Gold-QPDmooc〕の反転授業となります。
- * ブロンズコースは2日間の全日程を東京衛生学園（教室とAVホール）で開催します。
- * ブロンズコース修了者はシルバーコース（技術編）へ進級します。
- その日程は、翌11月2日（土）（株）舞浜倶楽部、11月3日（日）東京衛生専門学校となります。
- * 認知症公開講座セミナーは、一般に公開されます
- * Gold-QPDの詳細は、ホームページでご覧下さい。（http://gochojunet.com/index_g-pqd.html）

第12回認知症Gold-QPD育成講座シルバーコース

主催：(一社)老人病研究会

電話：080-8837-0758

《第1日目》 2019年11月2日(土) (株)舞浜倶楽部

開始時刻	終了時刻	講 座	講 師
9:00	9:30	30 受 付	
9:30	10:00	30 開 会 挨 拶	(株)舞浜倶楽部代表取締役 クスタフ・ストランデル
10:00	10:10	10 挨 拶	(一社)老人病研究会 会長 川並 汪一
10:10	10:40	30 入居者への施術見学	(一社)老人病研究会 常務理事 兵頭 明
10:40	11:00	20 入居者との会話	”
11:00	11:30	30 施設見学	案内者 飯田 茂男、廉隅 紀明
11:30	11:50	20 記念撮影	
11:50	13:00	70 昼 休 憩	

13:00	13:30	30 入居者家族からのお話し	
13:30	14:00	30 反転授業 認知症ケアについて	(株)舞浜倶楽部 センター長 勢司博之
14:00	14:15	15 休 憩	
14:15	14:45	30 少子高齢社会と鍼灸師の役割	(一社)老人病研究会 常務理事 廉隅 紀明
14:45	16:00	75 質疑応答、感想文	
16:00	16:15	15 会員加入のご案内(申込書受付)	(一社)老人病研究会 事務局
16:15	16:30	15 閉 会 挨 拶	(一社)老人病研究会 常務理事 廉隅 紀明

《第2日目》 2019年11月3日(日) 東京衛生学園専門学校 富士ビル3F

開始時刻	終了時刻	講 座	講 師
9:00		受 付	
9:20	11:00	100 三焦鍼法の技術的標準化トレーニング(実技演習)	後藤学園中医学教育臨床支援センター 研究員 渡辺 明春
11:00	11:10	10 休 憩	
11:10	12:40	90 認知症の人に対する鍼灸治療の対応の仕方	(一社)老人病研究会 常務理事 兵頭 明
12:40	13:30	50 昼 休 憩	

13:30	15:00	90 三焦鍼法の施術評価 (所定の時間内での施術評価を含む)	(元)牧田総合病院・牧田中医鍼灸治療室 (一社)老人病研究会 理事 植松 秀彰
15:00	15:10	10 休 憩	
15:10	16:40	90 ① 刺鍼実技標準化の機器による施術評価 ② 鍼灸医学系総合問題100	(一社)老人病研究会 常務理事 兵頭 明 後藤学園中医学教育臨床支援センター研究員 渡辺 明春
16:40	17:00	20 修了証授与、記念撮影 研修終了の挨拶	(一社)老人病研究会 会長 川並 汪一

《第1日目》

株式会社 舞浜倶楽部

住所:〒279-0023 千葉県浦安市高州1丁目2-1

《第2日目》

学校法人 後藤学園東京衛生学園専門学校

住所:〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目1-1

第12回認知症 Gold-QPD 育成講座での風景



川並汪一会长のご挨拶



福生吉裕講師の講演



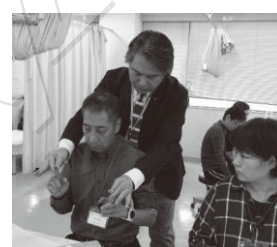
佐川聖子 Gold-QPD の講演



兵頭明常务理事・講師の講演



佐藤貞夫事務局長と植松秀彰理事



河原保裕講師による指導



患者役北村常务理事（左）がMMSEの実技



舞浜俱樂部でグスタフ社長の説明



渡辺春明講師



川並弘樹講師による質疑応答



セミナー講師陣と受講生一同

令和2年7月28日

認知症 Gold-QPD 育成講座
講師とフロンティア地域代表各位

一般社団法人老人病研究会 会長 川並 汪一

第13回認知症 Gold-QPD 育成講座の開催中止について

最近のコロナ禍や大雨被害の中、各位におかれましては何かとご心痛と拝察致します。
とくに Covid-19 は一度収束に向かいましたが、7月に入り、第2波というべき感染者の急増が連日伝えられております。

ところで、

三焦鍼法トレーニングは密閉された教室で密集と密接が避けられません。育成講座の実施が感染クラスターをつくる可能性も否定できないことを考慮し、Gold-QPD 鍼灸師代表グループ（フロンティア地域代表）と専門学校で教鞭をとる Gold-QPD 講師、運営準備会議理事諸氏から直接ご意見をお聞きいたしました。ご協力ありがとうございました。

その結果、全体としての意見は以下のようにまとまりました。

- 1) 工夫すれば何とか講座を開講することが出来る。 10%
- 2) 感染リスクと地方への拡散リスクから今回は中止もやむを得ない。 45%
- 3) 開講するか、中止するかは8月31日時点の会長決断に一任する。 45% でした。

そこで会長として私は、

第13回認知症 Gold-QPD 育成講座の開催を残念ながら取りやめることと決しました。
そしてその発表は、予定を一月繰り上げ7月28日付で正式に公表しお伝えいたします。

すでに受講料の支払いも済み e-ラーニングを勉強中の受講生もおられます。

お会いできず残念ですがお約束通り、彼らの受講費は順次全額返還する所存です。

今後の詳細については、「育成講座の新常態」を想定し改めてお知らせする所存です。

どうぞよろしくご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

COVID-19 の渦中における会長とのメール発信

(メールによるアンケート中に遭遇したお便りの一部を紹介します)

F1 (女性 Gold-QPD 鍼灸師) : クラスターの原因になりたくない

このコロナの時代に施設で針をされている先生方が、どのようにして治療をさせていただいているのか？防護服やエプロン、靴カバー、帽子、マスク、フェイスシールド、手袋その他どの程度の感染対策でされているのか？あはき関連の情報が得られません。万一自分が感染していたり、クラスターを発生させてしまったらと考えると二の足を踏んでしまいます。人を集めての講義や県外への移動などもまだ県からの自粛要請が継続中ですし、施設は面会お断りが今後も続くようです。

M1 (男性 Gold-QPD 鍼灸師) : 三焦鍼法の説明をどうする？

現在はコロナの影響で、通常の施術予約はまったく受け付けておらず、緊急の方、症状の強い方のみとしています。

患者さんからの紹介で認知症の方(独居)も初診に伺ったのですが、「何をしに来たのか？」と言われ、今後についてはその紹介者の方と相談をしているところです。今まで、口コミで紹介を受けた際には「三焦鍼法」の説明をするのですがなかなか理解をいただけないので、恐縮ではありますが川並先生のホームページが素人にはすごく分かりやすく、共に紹介させていただいております。

M2 : ニュージーランドに興味あり

ニュージーランドに興味があります。acupuncture NZ に登録している鍼灸師の施術は ACC という保険で受診出来る！日本の資格(鍼灸師)で働ける。ANZSCO という NZ とオーストラリアで共通の職業レベルが鍼灸師はレベル 1 と 1 番高い。医療費が高いので予防意識がとても高い。その為、運動や東洋医学といった予防が必要あり。永住権を取得する為には鍼灸専門士ではなく、鍼灸学士の方が取得しやすい。私も鍼灸学士を取得する為これから大学に編入する予定です。

M3 : 天津中医药大学鍼灸部門での体験

- 1) 昨今では、留学生はほとんどがベトナム人です。帰国後 1 年間のインターンを受けたのち、東医(中醫師)として医療に従事する方がほとんどです。
- 2) 西洋医学と東洋医学の普及具合は中国や韓国ほどではないですが、マレーシアやインドネシア、シンガポールのように対華人の局地的な発展普及というより、広く普及している印象です。関係者(ベトナム人)の父が西洋医(軍医)でしたが、診療所では患者さんに合わせて鍼灸治療を行っていました。
- 3) 総人口(約 9500 万)の 57%は 34 歳未満、平均年齢は 32 歳。生産年齢人口(15~64

歳)の68%は32歳未満と比較的若者の多い国ですが、2015年には60歳以上の高齢者割合が7%を超えて、「高齢化社会」になっています。

4) 鍼灸療法の発展している印象です。中国のように東洋医学専門病院や大学等教育機関が存在します。その他、中西結合として西洋医学の病院や医師が使用しています。

M4: モチベーションをどう維持するか?

治療法が確立し効果があるとはわかっている、施設、患者、病院これらの理解がなければ継続はできず、患者さんの入院や予期せぬことにより治療が中断し、そのまま施設とも連絡が途絶えるなどが発生しており、鍼灸師側の治療マネジメントやPR不足により認知症治療 Gold-QPD が徐々に記憶から薄れてしまい、新たな患者さんを獲得できずにおります。このような現状を打破するべく施設側などにもアプローチしておりましたが、長くは続かず、三焦鍼灸患者がゼロになりこちらのモチベーションも徐々に下がり始め日々の仕事の中に埋もれてしまっている状況です。

周りの先生達にもたまにお話を聞きますが、同じような状況にあるみたいで今はやっていると返答もありました。ただ、今後PRや活動方法、広報含め本部と何かしらの連携や助言等があれば動き出せる可能性はあるのではないのでしょうか。

M5: 「鍼灸」の認知度&期待度は?

厚労省からのカリキュラム変更の影響で、頑張っている同士の様子が伺えて勇気をもらいました。アンケート結果からは、以下の3点が見えてきました。

各種療法の中で「鍼灸」の認知度&期待度はほとんどなし。とありましたがまさにその通りで、知られていないからこそ、「売り込むなら証拠を見せろ」という医療者、介護サービス提供者、行政の心理が存在していると感じます。今後独立していくことを考えたときには地域との関係性が重要になってくると考えています。

そこで、エビデンス以外に他に入ると有り難い情報としては、他施設、他地域での先行事例、成功事例です。そのような情報やデータがありましたら、これから地域ケア会議などに参加しようと思っている同士の大きな力になるのではないかと思います。

M6: どこから患者探しをするか?

Gold-QPD アンケート結果のご連絡、ありがとうございました。私のように、介護福祉系関係者や医療関係者とのつながりがいない方がいることがわかりました。

皆さんと一緒にどこにどのようにアプローチするのかなどを考えていきたいです。

現在、高齢者への施術はできていませんが、学校の附属施術所にいるので、学生に三焦鍼灸をすることがあります。すっきりするという感想が多く、毎週通ってくれる学生もいました。

M7: 三焦鍼法で認知症とどのように関るか？

私は認知症に関わる西洋医学的な薬もない、今認可されている薬も認可が取り消されるといふ傾向にあるということをお聞きし、これこそ全人的な治療を目指す東洋医学の鍼灸の出番ではないかと思い、参加させていただきました。

アンケートにも書かれているように、第1の問題は鍼灸師と認知症に関わる関係者との接点がないからだと思います。日本鍼灸師会でも鍼灸師会でも「医療連携」ということは最も取り組むべきテーマとして研修しています。しかし、なかなか接点を持っていないというのが現状です。相手に必要性がなければ進まないし、向こうから接点を持ってくれるような鍼灸への必要性を高めなければならないかと思っています。

開業鍼灸師は肩こりや五十肩、腰痛やひざ痛などの早く効果が見られる疾患の方が取り組みやすいです。そのような中で認知症に関わる症候群は、先が見えない、年齢とともに徐々に必ず悪化していくという、老化というものの関連性が強い完治しない症状がほとんどです。そのような病気は取り組みにくいというのが本心ではないかと思っています。

開業鍼灸師と施設勤務の鍼灸師とは取り組み方法が異なるかと思っています。三焦鍼法を中心とした治療を実施させてもらうようにGQ鍼灸師とはどのようなものなのかということがわかる冊子のようなものを示しながらわかりやすく説明できるスキルを身につけなければ、任せてもらえないでしょう。開業鍼灸師については、自分のホームページを持たれている方は、共通のPRコンテンツを老人病研究会で提供し、他の治療と区別していくことが必要だと思います。

今後の展開を考えますとこれはGQ鍼灸師をブランド化してことではないかと思っています。三焦鍼法がどのようなものなのか、すぐ理解できるようなものであれば、GQ鍼灸師のブランド化ができるかと思っています。

GQ鍼灸師が受講後も更なる研修を進めていく必要もあるかと思っています。同期のグループインの内容を見ていると、今後の方向性について迷っている方が多いように思います。取り組みたくても認知症予備軍の患者様が来なければ宝の持ち腐れとなります。私はそのことが心配です。

本来私たち鍼灸師が自分の力で開拓しなければならないことではありますが、川並先生のような社会に影響力を持たれている鍼灸を理解してくださっている医師の発言は大きな力となるかと考えています。そのような意味では、先生からの意見や情報の発信は私たちにとっては大変心強いものであります。

F2: 認知症の鍼灸師と医師のかかわりは？

先日実家で母に三焦鍼法をしました。まとめにもありますように、やはり認知症治療における鍼灸の認知度の低さが現状であります。川並先生のようにご理解のある医師は正直とても少ないのが残念です。

もちろん理由は色々あり、医師側の問題もありますが鍼灸師側にもあると思います。これ

からの時代を担う新しい鍼灸師たちがそこを乗り越えて行くことが 1 番の課題だと思います。古い時代の鍼灸師はとても閉鎖的であったので、今回のアンケートに回答した鍼灸師の先生方のように、人生において様々な経験を重ね自由な発想のできる外へ向かう力というのが大きなきっかけになるのではないのでしょうか。先生のお書きになっている通り、鍼灸は医療において将来性のある治療の一つだと思っております。前回申し上げたように、先生の活動に賛同し、できることがあればいつでもお声をおかけいただきたいと思いますと思っています。

F3: 私のフランス経験とフランス人

フランス渡航は訛りの少ないと言われる地方を選びました。語学習得のためにホームステイを選びましたが、ホストファミリーにとっても恵まれ家族のように過ごすことができ、フランスの習慣や文化など実り多い時を過ごすことができました。

1 年間過ごしたあと、得意であった料理を勉強することになりました。入学してみると『得意』というレベルは本当に無に等しく、海外からの学生はみんなプロだったため本当に苦労しましたが、唯一助けられたのはそれまで勉強していたフランス語で、そのために先生方やスタッフにとっても助けていただきましたし、料理の他にワインの醸造学など専門的な勉強まで発展できました。

2 年目は学校から五つ星ホテルなどに研修生として派遣され、現地で社会人としての生活が始まりました。その後パリのビストロの厨房で働きました。

フランス語ができたことで外国人という扱いではなく、いつでもフランス人の中で同じように色々な体験ができたことが大きかったと思います。フランス人は意外と閉鎖的ですが、言葉ができ、きちんと意思表示をすると途端に仲間に入れてくれるところがあります。

F4: ピンコロくらぶと出会いのヒトと

先日、社会福祉学部の先生にお会いしました。夫が若年性認知症を患っていて、様々な認知症関連の集いに参加されていました。私は認知症カフェにて、旦那さんとは知り合いになっていました。

ピンコロくらぶの参加者から、先生が会いたがっていたと言われ、買い物会の会場でお会いしたのです。時間ができた時に連絡しますと夫に「あなたも治療してもらったら?」というと「嫌だよ。鍼は痛いから俺は遠慮する。前に鍼やって大変だったんだから」と。

この旦那さん、私が認知症の治療をはじめたと聞いて、「是非、みんなに紹介したらいいよ。ここにきた人とかに遠慮せずに、治療したらいいんじゃない。アリセプトは効かないってわかっているしさ。鍼での治療はいいと思う。でも、効かないとき、がっかりする気持ちはさ、ある意味、俺らにとっては絶望に近い心情になることも、わかっている欲しいから、希望を持たせてるんじゃないくて、ちゃんと、説明してあげなくちゃいけないと思うよ。」とはじめに言ってくれた方です。

M8: 患者さんの理解にはもっと現場観を

アンケートの皆さん、たくさんのつながりを持っていて、今後の展開のポテンシャルを感じました。地域フロンティアについてですが、悩みながら少しずつ進みたいと思っております。

「詳しいことは、老人病研究会のホームページをご覧ください」とこちらからいうことを考えた時、患者さんの側から見て、わかりやすく理解して、近くの Gold-QPD 鍼灸師に問い合わせできる仕組みを、もう少し進められないでしょうか？

現在、ホームページで検索してみると、我々、鍼灸師や医師、医療関係者のための情報が多く、それ自身は興味深いのですが、情報を求めている患者さんや家族にとって親切なものになっていないと思います。全国的に我々の活動の認知度を上げるためにも、一般の方々にわかりやすく、また各地域の鍼灸師へのアクセスがスムーズにできることが急務だと思うのです。例えば、私が Gold-QPD 鍼灸師として、老人病研究会のホームページからの検索にアップするにはどうすればいいですか？地域フロンティアの方々は、交流していらっしゃるのかしら？ 頑張ります(^ ^)

F5: ボディトークと自然療法

自由討議の時間に言いそびれた『ボディトーク』という治療法ご存じでしょうか？

ボディトークはオーストラリアの鍼灸・自然療法カレッジ校長で鍼灸師の免許を持つ先生がご自分の体験から研究し確立した治療法で、世界 35 カ国で普及しています。

BodyTalk Japan Association 公式サイトもありますのでご覧になってみてください。

私は指圧治療家でもあった大叔父に子供の頃より、『病院と薬は人の正常な機能を障害してしまうのでよくない』と言われてきました(笑)。

三焦鍼法は自分の力で脾胃の力後天の精を高め副作用もなく効果のある素晴らしい治療法であると学びました。老年症候群にも効果があるので、この治療法を多くの人に知ってもらいたいと思いました。

医師から見た鍼灸と漢方

M9 外科医としての体験談

漢方や鍼灸を外科で利用出来ることはあるのか？

という疑問をもたれても仕方がない。外科医は手術が上手であればそれでよいと思われているからである。以上のように未だに理解されにくいのが現状であるが、実際には利用できる状況は豊富にあることは意外と知られていない。

経穴経絡療法は未病期・急性期・慢性期・終末期などいずれの時期にも利用できることや、ほとんどの病態において、程度が軽症から重症までのどのような程度でもそれなりに調整して対応できる。即効性があるので、外科系では比較的急性期に利用できる。さらに、経

口治療や注射治療ができない状況でも利用できるのも、大変利便性と安全性の高い手技である。しかしながら、経穴経絡を理解していなければならないので、多少の経験が必要である。

- 1) 手術前後の検査や症状の治療対策の補助、内視鏡などの検査・治療による苦痛緩和補助。
- 2) 術前後合併症の予防・治療対策の補助、麻酔の後遺症：覚醒不良、咽喉頭部違和感、頭痛、呼吸機能障害、感染症：全身的・局所的予防治療補助、肝機能・腎機能・心・肺機能
- 3) 手術前後の薬物療法の副作用対策の補助、抗癌剤副作用：消化器症状、末梢神経症状、抗生剤：薬剤耐性抑制
- 4) 術後消炎鎮痛対策の補助 術創・創部周辺疼痛コントロール
- 5) 創傷治癒促進対策の補助 創傷周辺知覚障害
- 6) 放射線療法による副作用対策の補助 照射部位皮膚障害
- 7) 術後の後療法・リハビリテーションの補助、消化管機能障害、四肢運動機能障害
リンパ行性浮腫障害、末梢血行障害などです。

M10 医院と漢方と鍼灸

内科と漢方内科を開業しております。その同じ建物の階上で「三焦はり院」の運営にあたっています。実は院長と私は第8回認知症 Gold-QPD 育成講座を卒業した Gold-QPD 同窓となります。三焦はり院は、同じ患者さんに対し必要に応じ二方向から治療を実施しています。三焦鍼法といえはまず認知症対策法として頭に浮かびます。高齢者の多いこの地域の外来には、歳によるもの忘れから認知症に悩む患者さんがよくみえます。

内科的診察に加え MR や PET（アミロイド沈着）などの検査を経て、認知症であると西洋医学的診断を下された患者さんに対しては、自信をもって弁証論治に基づき三焦鍼法の刺激をしています。

私どもの特徴は、例えばアルツハイマー型認知症や前頭側頭型認知症の患者さんには頭頂部や前頭部、側頭部などの経穴を追加刺激します。また、レビー小体型認知症のパーキンソン様症状には韓景献先生の唱える頭皮鍼震顫区の刺激を実施します。脳血管性認知症には、石学敏先生のいわゆる醒腦開竅法を加えるなど適宜加減を行って経過を観ます。それにより、三焦鍼法の効果は相乗的になるような気がします。

このように、日常診療でも西洋医学と東洋医学の連携を図ってより効果的な結果を得るよう努めております。健康長寿と認知症に対する三焦鍼法の適切な採用は、医鍼連携でより高い効果が得られるよう実践中です。

認知症 Gold-QPD 育成講座 過去 10 年来の実績総まとめ

2010 年第 1 回認知症 Gold-QPD 育成講座開催

(赤坂大飯店にて日本統合医療学会 渥美和彦会長のご出席を得て開催)

2019 年まで認知症公開講座セミナーと共に毎年開催し合計 12 回を終了した。

計 204 名の認定 Gold-QPD 鍼灸師は全国各地で活躍中です。

アンケート調査の内容

1. アンケート 1 <地域とのかかわり>
2. アンケート 2 <三焦鍼法のあれこれ>
3. アンケート 3 <Gold-QPD 育成講座の未来志向>
4. 2020 年 9 月 9 日の社団運営準備会議での話題



Gold-QPD 鍼灸師へのアンケート

一般社団法人老人病研究会 会長 川並汪一

目的とまとめ

この目的は Gold-QPD 鍼灸師が高齢社会にどのように対応しつつあるかを知るためです。

Gold-QPD フロンティア代表へのアンケート内容

I 地域との交流

- 1) 家族や隣近所に、歳によるもの忘れの人、認知症らしい人などを約（ ）人見かける。
- 2) 地域の介護士、ケアマネジャーなど介護福祉系の（ ）人と顔見知りの中間です。
- 3) 市役所や村役場などの高齢福祉課の担当者（ ）人と顔見知りないしお付き合いする中間です。
- 4) 鍼灸師、柔整、マッサージ関係者（I4a ）人、家庭医（I4b ）人、看護師（I4c ）人と知り合いです。
- 5) 地域の鍼灸や保健所関連の高齢者向け催しものなど（ ）個所に顔を出すこともある。

II フロンティア地域代表として Gold-QPD 育成講座関連の活動（○X を挿入）を活発化しましょう。

- 1) 過去 10 年間で 12 回の Gold-QPD 育成講座を催した。講座受講後も常に注目している（ ）。
- 2) Gold-QPD 育成講座を東京だけでなく全国各地で開催して欲しいと期待している（ ）。
- 3) まずは〔Gold-QPDmooc〕の勉強会を自分の地区でも一般市民を対象に開催したい（ ）。
- 4) 自分で勉強しながら一般市民を対象に三焦鍼法の講師を務める機会が出来れば素晴らしい（ ）。

III フロンティア地域代表としてグローバルな展開を期したいと考えております（○×を挿入）。

三焦鍼法 Sanjiao Acupuncture は東南アジア、アメリカその他世界の高齢社会でも期待されます。

- 1) 社団が進む可能性のある国際的な現場でも何らかの協力が出来れば、積極的に参加します（ ）。
- 2) 外国に友人・知人・親戚などの関係者が居ます（国名； ）。
- 3) オンライン〔Gold-QPDmooc〕に必要な外国語への翻訳など何らかのお手伝いができると思います。



まとめとコメント

I フロンティア地域における交流の実情

(計 204 名中延べ 108 名から回答を得ました。回答を頂いた諸氏に心から感謝申し上げます。)

地域交流に関しては、人的交流はお互いに大変活発です。

頻度の高い交流相手は、

- ① 鍼灸、柔整、マッサージ (I-4a) : 90%の Gold-QPD 鍼灸師 (G-Q) がそれぞれ平均 29 人と良好な関係を構築している。
- ② 全体の 82%の G-Q が、身近に MCI や認知症の人 (I-1) (平均約 6 人) に気づいている。46 名の G-Q のうち 8 名は認知症患者の存在を知らず、患者探しに苦労中。
- ③ 74%の G-Q は、介護士、ケアマネジャーなど介護福祉系関係者 (平均 9 名) を知っている。残りの G-Q は、介護系人材との交流にそれほど気を留めていないようです。
- ④ 71%の G-Q は、平均 7 人の看護師 (I-4c) と顔見知りで、3 割近い G-Q は病院や施設の看護師さんと接触がない。その意味で医療界から孤立した状況で開業している。
- ⑤ 63%の G-Q は、家庭医 (I-4b) 平均 3 人と知り合いです。17 人の G-Q は家庭医などと全く交流がないようです。少なくとも整形外科と協力関係を構築したいものです。
- ⑥ 56%の G-Q は、地域の保健所などが主導する高齢者向け催しに顔を出すこともある (平均 3 カ所)。着実に進展しつつある厚労省の対策、新オレンジプランがあります。
- ⑦ 市役所や村役場などの高齢福祉課の担当者と顔見知りは半数に満たない (41%)。

コメント：

1) 2015.1 月 閣議決定

認知症施策推進総合戦略 (新オレンジプラン) 3つの柱を新たに設定しました。

1. 医療・介護等の連携による認知症の支援
2. 認知症の予防、治療のための研究開発
3. 認知症高齢者等にやさしい地域づくり

「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～ (新オレンジプラン)」 <https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000072246.html> (2015 年 1 月)

2) 認知症にかかわる各種療法：現時点での鍼灸の知名度期待度は皆無に等しい。(市民%)

鍼灸 0.6、マッサージ 16、アロマテラピー 37、漢方薬 41、西洋薬 70、
回想法 70、音楽療法 73、レクリエーション 81、作業療法 83、運動療法 84

3) “地域包括ケア”の時代 「病院完結型」から「地域連携型」へ移行

1. 地域における認知症の取り組みはこれから本格化する。
2. 「多職種連携」へのニーズは高いが課題も多い。
3. 各種療法の中で「鍼灸」の認知度&期待度はほとんどなし。
4. 鍼灸には認知症のエビデンスの蓄積と情報発信が不可欠。
5. 連携の核となる「地域ケア会議」にどう参画するかが、鍵。
認知症対策と一緒に考え、地域町おこしをする地域連携型が求められる。
Gold-QPD 鍼灸師にとり重要な窓口であり積極的に参加すべきでしょう。
6. 地域に開かれた場所（認知症カフェなど）で簡易鍼灸施術デモなどの展開。

（文科省委託事業；未来工学研究所の調査（2015）より改変）

4) 鍼灸に対するネガティブな体験

- (1) 変にプライドの高い医師が少なくありません。残念な体験としては、「鍼灸マッサージはリハビリなら良いが勝手に治療として応用しないで欲しい。整形外科は治療対象者が競争的で、とかく反感を持たれ易い。この悪循環で保険鍼灸の同意書も依頼しにくい。また介護施設では、全ての医療行為は、担当医の了承を得る必要がある。」
- (2) 問題は担当医が鍼灸施術の効能を知らない。たとえば老年症候群や認知症、メンタル疾患に優れた効果を発揮することです。施設に入り込むのも結局は担当医の同意を得ることが前提です。中にはケアマネの役割を知らない医師もあり、当たっても説得のしようもなく碎けてしまうのが実情です。
「一人の医師を無理に説得するより、100 人の高齢者に施術し、喜びを語ってもらいましょう。」

5) Gold-QPD 鍼灸師への実践上のお勧め

- (1) 健康な祖父母あるいは両親兄弟を対象に「三焦鍼法」をしましょう。家族なら実験台になってもらいながら、無料で腕を磨ける、さらに孝行となります。老年症候群のフレイル、もの忘れ、五感の活性などの向上過程を楽しみながら観察できます。
「Gold-QPD 鍼灸師は真の実力者」です。
- (2) 介護系人材ともお付き合いを始めることをお勧めします。患者を紹介されるばかりでなく、意外に面白くそして役立つ高齢者情報が入ってきます。
- (3) 看護師は介護施設で実施される認知症多職種連携の基本人材です。患者の病態を熟知し、家庭医との橋渡しになり、家族の動向を理解するためにも不可欠の存在です。ぜひとも日常の交流を欠かさぬよう心掛けましょう。
- (4) 認知症患者さんのとくに周辺症状には困り果てている医師も大変多い。さらに医師は西洋医学の限界をしっかりと熟知しています。気心の通じる先生をこちらから当たってみつけましょう。しばらく隠忍自重、臥薪嘗胆、何事も前向きに捉えるのです。

(5) かつていや今でもそうですが、認知症対策に鍼灸が取り上げられることは決してありません。しかしここでチョット力を発揮し、雨後のタケノコのように頭を出しましょう。

(6) 医療スペシャリストの中で、「G-Q は認知症患者の接遇ばかりか緩和ケアと治療まで出来る」。医師—看護師—介護者—家族の間にあり最大の信頼を勝ち取ることが出来るはずです。自分たちの立ち位置を十分認識し静かに実践して下さい。

(7) G-Q が、高齢社会において潜在能力を発揮すると、それを越える可能性を秘めたグループはいません。立ち位置を患者側に置き、施術治療にまで踏み込めるからです。

「Gold-QPD 鍼灸師は真の実力者」です。

地域包括支援として Gold-QPD 鍼灸師が活躍できるポイント

1. Gold-QPD の三焦鍼法は認知能維持向上と心身若返りの秘密兵器です。
2. 認知症対策を実現することで高齢者とその家族に平穏をもたらします。
3. 全国に分布する Gold-QPD 鍼灸師 (204 名) を一斉動員することも可能です。
4. 家庭医・看護師・介護士・ケアマネなど多職種連携包括支援に取り組みます。
5. Gold-QPD 鍼灸師の実力者で想定以上の潜在能力を発揮できます。

II Gold-QPD 育成講座への関心と〔Gold-QPDmooc〕について尋ねました。

- ① 恒例の認知症 Gold-QPD 育成講座には注目 (G-Q の 82%) している。
- ② 東京以外の場所でも Gold-QPD 育成講座を開催して欲しい (75%)。
- ③ オンライン〔Gold-QPDmooc〕授業を地域の皆さん相手に開催したい (71~61%)。
- ④ その受講者にクレジットを付与し積み重ねの授業を継続することも考えたい (41%)。

お問い合わせいただければ、いつでもどこへでも出向いてゆく準備があります。

III フロンティア地域代表としてグローバル展開をすることに対する反応を聞きました。

社団が国際的な事業展開をすると仮定したら、積極的に協力して頂けるでしょうか？
友人、知人・親戚に外国人はいますか？

- ① ポジティブ反応は半数未満 (44%)。
関心のある国；米国、英国、中国などが多く、韓国、台湾、フランス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、スイス、ノルウェー、イタリア、ニカラグアなどでした。
- ② その国で働き、勉強した経験を持つ国際体験豊かな G-Q が存在します。主に専門学校で鍼灸を学ぶ前に、大卒でいくつかの職場体験を重ね鍼灸専門学校に入学して再出発を心掛けた方が多いようです。中には翻訳作業も出来る諸氏もおられます。
- ③ 興味深いのは、ベトナム、インドネシア、マレーシアなど東南アジアやアフリカに友人知人を持ち、多様な体験を重ねる諸氏が目立つことです。

コメント：

- 1) 一部とはいえ G-Q は、日本にとどまらず複数の国に対する国際的感覚をお持ちで、44%の G-Q が、国際的に活動中でもある。
- 2) アメリカなどの医学部は、受験資格に一般大卒が前提となりさらに就業経験のある受験生を積極的に入学させます。人間関係や実社会の基本を体験し身に付けてこそ、それなりの医師に成れるという考えからです。その意味からすると以上のような体験を持つ G-Q は、ヒトの悩みに対する心得をもつ理想的な鍼灸師と言えるでしょう。
- 3) すでに高齢社会を迎えつつありながら、認知症対策まで手の回らない国は少なくありません。鍼灸・医学・介護の三大職種の連携を目指す G-Q の活躍はこれらの国々にもありそうです。
- 4) 翻訳作業も含め、社団の事業展開に合わせ協力の意向を示してくれた方がおります。私個人としては大いに力づけられた次第です。認知症 Gold-QPD 育成講座は、東南アジアなどでオンライン講座を開催するなど探ってみたいので、積極的アイデアをお寄せ頂きつつ同伴作業でゆきませんか。

鍼灸治療を医療類似行為に留め置き、明治維新で鍼灸を除外した医療制度をそのまま放置しているのは、残念ながらわが国です。世界の先進各国は、医師も鍼灸を医療の分野として応用しています。鍼灸は医療経済的にも近い将来、とくに開発途上国でもてはやされる業務になると思われます。

世界の保健医療機関は鍼治療の有用性を公示

WHO (1979) WHO 鍼の基礎教育と安全性に関するガイドライン

<http://gochojunet.com/img/who.pdf>

NIH (1997) 鍼に関するコンセンサス

<https://jamanetwork.com/journals/jama/article-abstract/188113>

Gold-QPD鍼灸師 全国リスト (2020年9月現在)

北海道道央(8)	川浪 勝弘、渡邊 亜希、畠山 由香利、吉田 慎二、米村 耕治 橋本 美貴恵、原田 里奈、佐藤 裕子	道北(1) 松下 一郎 道東(1) 川上 泰弘
岩手県(2)	鈴木 敬太、大庭 千秋	
宮城県(1)	穴戸 新一郎	山形県(1) 黒江 涼子
茨城県(4)	李 清恵、神林 秀彰、堀田 直哉、白石 一博	栃木県(1) 玉井 秀明
群馬県(3)	藤田 勇、根岸 清人、海老澤 武士	
埼玉県(14)	有賀 広、菅田 祐司、佐藤 幸夫、前田 准谷、福島 茂樹、高橋 幸資、 伊藤 真悟、志字 良太、高橋 裕子、橋口 知光、谷島 信吾、橋口 和行 秋元 秀幸、方 誠燦	
千葉県(11)	田嶋 健晴、佐々木 史子、戸川 智之、大森 英枝、久保田 浩彰、高須 亨 相京 当志、押田 菜摘、亀井 智史、加藤 真二、池澤 肇	
東京都(58)	松田 直哉、長谷川 聡、梅田 伸威、海老名 雅志、菅原 之人、小高 直幹 星野 祐一、中村 真通、青木 春美、山崎 智史、長島 潤、高木 由紀子 海老澤 武士、貝沼 洋之、関口 典子、新村 泰雄、土信田 佑季子 原 正輝、原 珠枝、清水 達也、田辺 和子、大村 浩、村橋 健三 山中 直樹、山口 敦美、森 尚子、漆崎 優子、江川 聡、石原 稔 池本 瑞穂、幸地 一成、藤田 恵子、山元 大樹、武藤 由香子、中 秀行 新村 寛子、東 秀子、赤司 明子、田 顕瑜、折橋 梢恵、平山 紘成 加藤 朋子、水上 詠治、森谷 陽子、林 美子、原井 眞千子、雄倉 俊行 酒井 優子、小林 梨紗、藤田 富子、陳 兼用、野原 隆博、利根貴志 谷本 拓也、山口 格、戸谷 功治、佐川 聖子、岩村 有子、大木 千穂	
神奈川県(37)	木村 知美、大石 知絵子、佐藤 隆一郎、ハナムラ 将光、福岡 豊永 板垣 明日香、内村 宇、結柴 倫雄、本田 一男、堀 丈太、川久保 勲 山口 夏子、辻 亜由美、佐藤 宏喜、森 万抄雄、大矢 海、新田 敏正 光永 裕之、白川 英子、高木 真弥、半田 真一、中藪 牧子、野澤 かおり 西村 辰也、富樫 沙緒里、太田 祐志、坪内 英理子、山本 里美、田澤 慶子 都築 風沙、清家 惣太郎、栗田 健吾、紫倉 孝之、高田 学、岡田 奈々 石井 和恵、宮下 万有美、佐々木 隆一、杉野原 秀光、濱中 梨野 島田 直浩、松本 晋也	
静岡県(5)	小倉 千都世、谷野 実穂子、和木 光彦、臼井 明宏、森 勇樹	
長野県(7)	佐藤 格、小山 香織、齋藤 恵美子、高橋 誠希、山崎 米昭、宮下 志津子 山本 優生	山梨県(1) 花輪 貴美
新潟県(3)	矢野 司、横木 宗晴、大野 達也	石川県(1) 千葉 真 富山県(1) 河合 由昭
愛知県(5)	栗田 健吾、紫倉 孝之、高田 学、岡田 奈々、石井 和恵	
大阪府(5)	櫛引 智裕、于 思、宮本 泰之、三吉 晴久、菊川 ゆかり	
兵庫県(2)	加用 拓己、河越 真衣	岐阜県(1) 大塚 俊行
香川県(3)	小泉 博幸、瀬尾 憲正、藤田周一郎	
愛媛県(4)	中村 浩積、中山 純一、越智 富夫、町野 公一	
福岡県(7)	白貝 信人、平野 木代衣、河口 由紀子、今田 耕平、岡田 哲哉、 半田 将利、坂田 美香	
佐賀県(2)	木村 哲晃、竹谷 徹	長崎県(2) 三浦 章、近藤 和史
熊本県(1)	山内 晶子	宮崎県(2) 後藤 英二郎、上原 正義
鹿児島県(1)	清水 大樹	大分県(1) 長嶋 恵子
沖縄県(1)	相島 英臣	北京(1) 山崎 広巳

伝統と歴史を刻み、
進化する未来へ。

呉竹学園は、
時代に適応した人材を育成し、
社会に貢献する努力を続けます。

設置学科

鍼灸マッサージ科
鍼灸科
柔道整復科
鍼灸マッサージ教員養成科



学校法人
呉竹学園
Established 1926

<https://www.kuretake.ac.jp/>

東京医療専門学校

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町16-12

TEL:03-3341-4043

伝統医療と現代理論の融合

東京医療専門学校は、十分な知識・技術を持った上で
柔軟な思考のできる懐の深い医療人の育成を目指します。



呉竹鍼灸柔整専門学校

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24

TEL:045-471-3731

社会の信頼と尊敬を得る医療人の育成

呉竹鍼灸柔整専門学校は、人格形成に力を注いだ教育により
社会の信頼と尊敬を得る医療人を育成します。



呉竹医療専門学校

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1 TEL:048-658-0001

社会ですぐに活躍できるあなたになるために

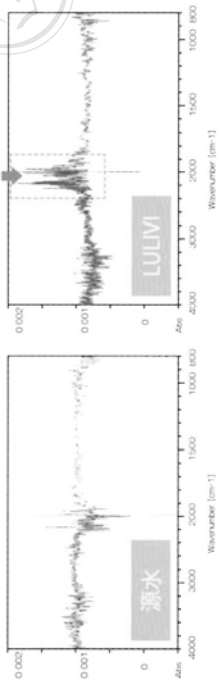
呉竹医療専門学校は、医の東西を問わず十分な知識と技術を備え
全人的医療を施すことのできる医療人を育成します。



LULIVI

LULIVIの波長と振動感度

波長測定を行い2000cm⁻¹にピーク時の波長が確認できました。原水はマイナ方向にあるが、LULIVIはプラス方向にある。波長がプラス方向に作用していることから感度に高い振動する水と推測される。



LULIVI開発室より

LULIVIは自然の水源から歳出した水を一度預かり、独自の技術によりその物理的特性を変化させ活動水に変えたものです。添加物を加えるなどの科学的な処理を一切しておりません。常温・冷温・沸騰させても、また開封後時間が経過しても、LULIVIの特徴である単分子の振動の効果は失いません。またの水にはアレルギーや副作用はありません。お子様からお年寄りまで安心してお飲みいただけます。



成分：ミネラルウォーター(活動水) 原材料：水(軟水)
【栄養成分表示/100mlあたり】
エネルギー：0kcal
タンパク質：0g
脂質：0g
炭水化物：0g
ナトリウム：1.17mg
カルシウム：0.7mg
マグネシウム：0.2mg
カリウム：0.22mg
硬度……25mg/l(軟水)
pH値……8

活動水LULIVIから作った奇跡の除菌水!

医療機関、介護施設などの衛生環境に幅広く使用されています



PROTECT
COVID-19

エンペロープウイルスに有効です
※参考文献あり

MAGICALW

活動水LULIVIが、焼成カルシウム(ホタテ貝殻)とタッグを組んで誕生した奇跡の除菌活動水

抗ウイルス・除菌+消臭

- 100%天然成分
- 強力な消臭力
- 抗ウイルス・除菌
- 空間も除菌

ノンアルコール

国内産

こんな悩み、心配はありませんか?

- 人体に影響な化学物質はイヤ!安全な天然成分で除菌したい!
- 小さな子供や高齢者も安心・安全に除菌や消臭したい!
- ウイルスと細菌どちらにも効果のある除菌水が欲しい!
- アルコール除菌では肌が荒れてしまうからイヤ!
- 湿気の多い時期や場所のカビ対策をしたい!
- しっかり消臭・防臭したい!

皆さんの悩みをマジカルWが解決します

天然100%奇跡の除菌水マジカルWとは...

- 100%天然成分
- 安全、安心
- 消臭、防臭
- 抗ウイルス&除菌
- ノンアルコール
- カビを退治

国内製造の100%天然素材アルカリ性製品です。従来のウイルス・除菌剤よりも効果を発揮する製品になりました。国内ドクターも推奨しています。

強い消臭・防臭力!

強力なアルカリ水の力で匂いの元となる菌を根元から除去。スプレーするだけでイヤな匂いが瞬時になくなります。様々なものや場所でお使いいただけます。

- トイレや下水の臭い
アンモニア・硫化水素
メチルメルカプタン
- 生ゴミの臭い
トリメチルアミン・チルカタン
硫化水素・アンモニア他
- タバコの臭い
アセトアルデヒド
酢酸・硫化水素他
- 体臭(汗・衣類)
汗臭・加齢臭・イソ吉草酸
アンモニア他

幅広い抗ウイルス・除菌のダブル作用。カビにも効果!

ノロウイルスが5分以内で不活化します。大腸菌、サルモネラ菌など様々な菌を短時間で除菌します。カビにも効果があります。飲食店や介護施設、ホテルなど様々な場所での食中毒対策に最適です。

ウイルス種	初期ウイルス濃度 (log CFU/ml)	除菌ウイルス時間 (分)	試験機関
ノロウイルス (オコカリファクス474株)	5.5	5分	1.5未満 (財)日本食品 分析センター
菌種	初期菌数 (cfu/ml)	除菌時間 (分)	試験機関
①大腸菌	3.2×10^5	3分	0 (社)東京都 食品衛生協会
②サルモネラ菌	2.3×10^5	1分	0
③黄色ブドウ球菌	2.7×10^5	10分	4.0
④大腸菌 血清型O157:H7	4.0×10^5	10分	10未満 (財)日本食品 分析センター
⑤メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌(MRSA)	1.6×10^5	3時間	10未満 (社)京都衛生物研 究所
⑥肺炎ヒブリア菌	1.2×10^5	5分	10未満
⑦レジオネラ菌	0.82×10^5	10分	10未満 (株)環境衛生研 究所

医療機関・介護施設から喜びの声が



シーツや病衣・診察室等様々な場所にご利用いただいています



医療機関、介護施設、飲食施設、宿泊施設、介護施設
飲食施設、おむつの交換、ポータブルトイレ等、何でもこれ1つでOK
ナプルの部分消毒で臭いが残らない
車椅子もシヤットと拭くだけで臭い、配膳が早くて使いやすい
病室・衣類の臭いが消えた、トイレの臭いが消えた
シーツのシヤットが楽になった、手洗いに清潔なことがなくなった

成分：ミネラルウォーター(活動水)、ホタテ貝殻焼成カルシウム
液性：アルカリ性



体内の70%は水

体内に吸収する水が悪ければ体にも大きなダメージを与えてしまいます。
高機能で上質な水を体内に吸収できれば体内環境が変化し、健康で若々しく、元気な毎日がサポートされます。

こんな方におすすめ

- ☒ 元気がない、疲れが残る
- ☒ メタボ・お腹回りが気になる
- ☒ 朝スッキリ出したい
- ☒ ボディラインを出したい
- ☒ 肌に潤い、ハリが欲しい
- ☒ 肌の痒みがある
- ☒ 赤ちゃんと家族の健康がきになる
- ☒ お料理に、野菜の鮮度を保持
- ☒ 美味しいコーヒー・紅茶



独自の高度技術で、水そのものを48時間加工

LULIVIは水の持つ多様な物性・可能性を積極的に活かすことを考えて研究開発を行い、他社が真似することが出来ない高度技術機能水として開発されました。

活動水の水分子は絶えず活発に動いています。振動しながら素早く浸透し身体のみならずみまでいきわたります。身体に刺激を与え、健康・美容面を身体の中からサポートします。浸透吸収に優れている水分子が体内で運動し、生命活動を活性化する期待が持てます。

- 水を単分子化
限りなくH₂O単体の分子にしました。単分子化した水が振動します。
- ブラウン運動水
未開封はもちろん、開封後時間が経過しても、常温-冷凍・加熱しても単分子と振動の効果は失われません。
- 活発に動く分子
添加物を加えるなど科学的な処理は一切していません。
- 安心・安全
自然の水源から採水した高品質水を、当社独自の技術により物理的特性を変化させたものです。

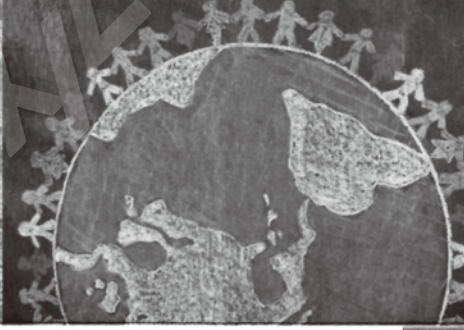
地球のため 人のため

20世紀、われわれ人類は地球をいじめ破壊した100年でした。

21世紀は

「地球をリメイクしていかねばいけない」とグローバル医療福祉グループは考えます。

Our mission is
to protect human health



グローバル医療福祉グループ株式会社

<https://globalmwg.com>

〒100-0014

東京都千代田区永田町 2-17-10-702

TEL: 03-6206-1468

FAX: 03-6206-1105

E-Mail: info@globalmwg.com



振動する微細な活動水が体内環境を整え、
美容と健康をサポート！

食品検査機関検査済

身体の中から美容と健康を



LULIVIから作った

奇跡の除菌水

抗ウイルス

除菌

消臭

ノンアルコール・天然素材の強アルカリ除菌水

優れた抗ウイルス・除菌・消臭力



MAGICALW

PH12.5



医療機関、介護施設などの衛生環境に幅広く使用されています



簡易説明用の三焦鍼法理論の抜粋

- 1、中国天津中医薬大学・韓景献教授の「三焦気化失常—老化相関論」に由来
- 2、韓景献教授と川並汪一会長がこの新技法を『三焦鍼法』と命名し、
- 3、本邦で『三焦鍼法』英語で『Sanjiao Acupuncture』として商標登録した。

東洋医学でいう三焦とは、「津液を産生」し、同時に「気、血、津液」を流動させ五臓六腑を潤す組織である。つまり西洋医学的に言えば、「間質結合組織-膠原組織」とも解釈できる。
先日、韓景献先生が三焦鍼法の原著 19 ページを私に送付して下さいました。(川並弘樹に要約)

【三焦とは何か？】

中医学の概念に、五臓六腑という考え方があります。

- ・五臓(肝・心・脾・肺・腎)、
- ・六腑(胆・小腸・胃・大腸・膀胱・三焦)

三焦とはこの六腑の中の一つであり、上焦・中焦・下焦からなります。

- ・上焦: 心・肺
- ・中焦: 脾・胃・腸
- ・下焦: 肝・腎・膀胱

六腑の中で胆・小腸・胃・大腸・膀胱は実際に存在するのですが、三焦に相当する腑は確認されていません。そのため、長い間、三焦に関して様々な意見の相違があり、現代まで続いています。実態はよくわかっていない。しかし、とても大事なものだということは共通した認識となっています。

私たちは三焦の機能を以下のように考えて治療に応用しています。

- 1) 人体の最も重要なエネルギーであり、人体の生命活動の原動力である「気」、全身に栄養を行き渡らせ、精神を安定させ、全身を養い、気の母と言われる「血」がある。気や血と同様、生命を維持するのに必要な全身を潤す作用がある「津液」を作り出す。
- 2) 三焦は、健康であるために必要な気・血・津液といった物質を全身にめぐらせるための通路である。
- 3) 臓腑(内臓)機能の反映であり、各臓腑機能の協調バランスに重要な役割を果たしている。

以上より、医学的組織学的な見地から TCM の三焦の概念をまとめると、
「三焦とは臓器と全身を取り巻く間質結合組織で一つの器官と規定できる。」

* 英語版 DVD にて、より明確に理解して欲しいと思います。以下を google 検索画面でクリックする。

“INTERSTITIUM & SANJIAO – WHAT DO THEY HAVE IN COMMON?” by Lyrana

1)、2)、3)をふまえ、三焦機能が正常であれば、五臓六腑の正常な生理機能が約束され、
気・血・津液を十分に作り出し、全身をくまなく巡ることができるので人体は健康である。
怪我、生活環境、年齢の経過などが原因となり、気・血・津液がスムーズに身体を巡らなくなると
気血津液が作り出せなくなり、全身を巡らなくなることで、心・肺(上焦)、脾・胃(中焦)、肝・腎(下
焦)のいずれかの働きに異常が起こります。そのため、多くの疾患の原因は三焦機能の異常と深
く関係しているということができます。

【 三焦機能と認知症の関係 】

人体は老化とともに陰陽のバランスが崩れるといわれています。

ご高齢の方が、「若い頃はいつも暑くて仕方なかったけど、最近は寒くて仕方がない。」
というのを聞いたことはありませんか？

これはまさに年齢とともに陰陽のバランスが崩れているということです。

暑いのは「陽」、寒いのは「陰」です。

したがって昔は陽が盛んだったのに、最近は陰が優位になっているということです。

この陰陽のバランスが正常に機能しなくなると三焦機能の異常(この時点では認知症の症状はあ
りません)を引き起こします。早いうちに対処(治療)しないで重篤化すると、今度は臓腑(内臓)の
症状が見られるようになります。

この症状が老化を促進し、三焦機能の異常も進み、気・血・津液を作り出せなくなり、体の巡りは
一層悪化し、それが脳機能にも影響するようになります。

そして認知症と診断される頃には、進行を食い止めることはかなり困難になっています。

【 三焦鍼法は認知症予防と抗加齢に最適 】

認知症の正体にアミロイドβ という異常タンパクがあり、その沈着が基盤となりアルツハイマー病
が発病します。アミロイドβ が脳に沈着し、アルツハイマー病と診断されるまでに約 20 年かかります。
ということは、

認知症の一つであるアルツハイマー病の症状が発現するまでに約 20 年の空白期間があるとい
うことです。この期間によくある症状は、冷え、疲れやすい、食欲がない、ストレスがとれない、
便秘、頭がぼーっとする、やる気が出ない、胃の調子が悪い、寝つきが悪いなど様々です。

多くの方がこのような症状があるにも関わらず、「なんとなかなっているから大丈夫だろう。」と自己判断して、放ってしまっているのではないのでしょうか？

この空白期間にしっかりと定期的に治療を受けて、体の不調を整えておくことで将来起こりうる病気の予防をすることができます。その1つが認知症です。

西洋医学ではこの期間の治療を苦手としています。

逆に、東洋医学ではこの期間の治療を得意としています。

特に陰陽バランスを整えるような治療をしていくと、自然と体の不調は軽減していきます。

陰陽バランスを整えるのに有効なのが「三焦鍼法」です。

先ほども述べましたが、三焦機能が正常であれば、五臓六腑の正常な生理機能が約束され、健康に不可欠な気・血・津液を十分に作り出し、それらが全身をくまなく巡ることができるので健康になります。

【 三焦鍼法は鍼施術の基本として理想型 】

上記の陰陽バランスの変調は、若い人の気分障害、適応障害、パニック障害そして究極は統合失調症として発病します。実際にこれらの患者さんには、向精神薬なしで治療を開始することを強くお勧めします。

ベンゾジアゼピン系催眠薬や鎮静剤、各種抗うつ剤は、胃腸障害や長期投与により高い依存性をもたらす認知症を誘発しやすくなります。一方、心療内科や精神科ではこれらの最先端薬剤以外に手段が無いとも言えます。多くのこれらの患者さんに三焦鍼法を実施して、その効果に強く驚いております。

以上の経験より、三焦鍼法は広く有益な治療法であることもお分かりいただけると思います。将来の健康のために、若い人からお年寄りまで心当たりの方は、ぜひ Gold-QPD 鍼灸師にご相談ください。(Gold-QPD 鍼灸師サイト <http://gochojunet.com/gold-qpd.com/index.php>)



東京専門職大学 (仮称)
TOKYO PROFESSIONAL UNIVERSITY

設置認可申請中

日本初の専門職大学、2019年4月開学予定

【医療福祉学部】

- リハビリテーション学科 理学療法専攻 (昼間コース 80名/夜間コース 40名)
作業療法専攻 (昼間コース 80名/夜間コース 40名)
- 福祉介護イノベーション学科 (昼間部 40名)

【キャンパス予定地】

東京都江東区塩浜 2-22-10 (現・臨床福祉専門学校)
東京メトロ東西線 東陽町駅下車 徒歩 10分

※記載内容は予定であり、変更の可能性があります。

【お問合せ先】学校法人敬心学園 大学開設準備室 【TEL】080-9428-6729 【E-mail】ready1@keishin-group.jp

学校法人

敬心学園

敬心グループは、常に社会のニーズを先取りし、実践力が高く、
かつ人間性に優れた専門職を養成してまいります。



アナタとフクシの、ミライをみつめる。福祉教育のリーダー校

<https://www.nippku.ac.jp>



学校法人敬心学園 東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設

日本福祉教育専門学校

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-16-3 (本校舎)
TEL 03-3205-1611

- 【通学部】 ●社会福祉士養成学科 (昼間部:1年) ●社会福祉士養成科 (夜間部:1年) ●言語聴覚療法学科 (昼間部:2年)
●精神保健福祉士養成学科 (昼間部:1年) ●精神保健福祉士養成科 (夜間部:1年)
●介護福祉学科 (昼間部:2年) ●ソーシャル・ケア学科 (昼間部:4年)
●社会福祉学科 手話通訳コース・音楽療法コース (昼間部:2年)
- 【通信課程】 ●社会福祉士養成通信課程 (1年6ヶ月) ●精神保健福祉士養成通信課程 (一般:1年7ヶ月/短期:9ヶ月)
●介護福祉士実務者研修通信課程 ●介護職員初任者研修通信課程



人間性豊かな即戦力を養成する

<https://www.nitiriha.com>



学校法人敬心学園 東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設

日本リハビリテーション専門学校

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-6-18
TEL 03-5954-1165

- 作業療法学科 (昼間部:4年/夜間部:4年)
- 理学療法学科 (昼間部:4年/夜間部:4年)



すべては患者様のために

<https://www.rinsho.jp>



学校法人敬心学園 東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設

臨床福祉専門学校

〒135-0043 東京都江東区塩浜 2-22-10
TEL 03-5653-1711

- 理学療法学科 (昼間部:3年/夜間部:4年)
- 柔道整復学科 (昼間部:3年)
- 言語聴覚療法学科 (昼間部:2年)



子どもの現場で生きる力をあなたに

<http://jje.ac.jp>



学校法人敬心学園 東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設

日本児童教育専門学校

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-32-15
TEL 03-3207-5311

- 総合子ども学科 (昼間部:3年)
- 保育福祉科 (昼間コース:2年/夜間主コース:2年)



人々に信頼される医療人を育成します

<https://www.jusei-sinkyu.com>



学校法人敬心学園 東京都知事認可 厚生労働省指定養成施設

日本医学柔整鍼灸専門学校

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-18-18
TEL 03-3208-7741

- 柔道整復学科 (昼間部:3年/夜間部:3年)
- 鍼灸学科 (昼間部:3年/夜間部:3年)



社会福祉法人

敬心福祉会



■千歳敬心苑
東京都世田谷区
給田 5-9-5
TEL 03-3307-1165



■池袋敬心苑
東京都豊島区
南池袋 3-7-8
TEL 03-5958-1165



■浦安市障がい者
福祉センター
千葉県浦安市東野 1-8-2
TEL 047-350-8770



■敬心ゆめ保育園
千葉県船橋市
東船橋 3-15-8
TEL 047-411-5725



人に、社会に、輝きを。
敬心学園

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-16-6 宇田川ビル 6F TEL 03-3200-9073 (代表)

新たな「認知症 Gold-QPD 実践セミナー」の展開

グレードアップの根拠

Gold-QPD 鍼灸師の体験（10 年間）のアンケート調査の結果

趣旨

認知症の新情報を鍼灸師に限定せず市民と医療従事者に広く広める
認知症 Gold-QPD 鍼灸師が地域で信頼され活躍できる環境をつくる

認知症 Gold-QPD 実践セミナーとして再出発する

Limited natural resources for everyone.

天然物にこだわり、技術を極める
すべては、人々の健康と未来のために
天然物から抽出・精製した多彩な製品

カシスエキス

ブルーベリーエキス

DHA・EPA

グリーンルイボスエキス

イチヨウエキス

イソフラボン

植物性ステロール

オクタコサノール

茶抽出物

鉄クロロフィリンナトリウム

アメリカジンセンエキス

ISO9001、GMPに基づく品質保証体制の確立



タマ生化学株式会社
TAMA BIOCHEMICAL CO., LTD.

本社 東京都新宿区西新宿1-23-3 〒160-0023
Tel (03) 5321-6051 Fax (03) 5321-6055

「認知症Gold-QPD育成講座」と「認知症Gold-QPD実践セミナー」の比較

認知症Gold-QPD育成講座		認知症Gold-QPD実践セミナー	
ブロンズコース 年1回開催 2日間	e-ラーニング【Gold-QPDmooc】による事前自宅学習 内容： 西洋医学（老年医学、神経内科、精神科、医師鍼灸師） 中医学と三焦鍼法（加齢医学の中医学的解釈） 高齢者（特に認知症患者）の介護福祉の接遇 修得度： e-ラーニングの理解把握度には個人差が大きい。 医学講座は比較的先端的で高度な内容も含まれる。 中医学の座学は初心者にもある程度対応できた。が 理解困難な内容を十分に咀嚼する機会に乏しかった。 不明な疑問点を討議して解消する機会が欲しい。	新ブロンズコース 通年制 随時開催 受講者の数に応じ 開催時期、講師陣を 随時発表する	e-ラーニング【Gold-QPDmooc】による事前自宅学習 *受講者に高齢者医療（医学・鍼灸・福祉）に関する疑問や 質問事項を自分なりに整理する。 *内容の理解を深めるため 質問事項をGold-QPD事務局にEmailする。 オンライン（Zoom）セミナーに参加する。 *Zoomセミナーとは自宅でZoom会議に参加することです。 （Zoomの解説 https://mag.app-liv.jp/archive/127633/ ） *質問事項を講師が整理し対話内容を準備する。 *受講者はセミナー講師と直接対話し疑問点を解消する。 ブロンズコース修了証の授与は認定委員会が決定する。 シルバークラスへの進路については事務局の指示に従う。
シルバークラス 年1回開催 2日間	20名程度の施設見学と鍼灸手技トレーニング方式 丸1日は高齢福祉施設の見学実習に限定した。 受講生からの要望： 鍼灸手技の技術トレーニングにもっと時間が欲しい。 生涯教育研修トレの機会を定期的にとって欲しい。	新シルバークラス 通年制 ブロンズに合わせた 随時開催する	鍼灸手技に特化した小人数トレーニング制を実践する。 *ブロンズコースに合わせ通年制に随時日程を組む。 *設定された日程と場所での小人数指導を受ける。 *手技トレーニングは複数回受けられることができる。 ブロンズ・シルバークラスの受講料は一括前払いとする。
獲得資格	Gold-QPD鍼灸師	獲得資格	Gold-QPD鍼灸師
ゴールドコース	5症例に各12回三焦鍼法を施術し、その成果を報告	ゴールドコース	5症例に各12回三焦鍼法を施術し、その成果を報告する
獲得資格	Gold-QPD特別資格認定鍼灸師		Gold-QPD特別資格認定鍼灸師

Notes

- 1) Gold-QPD育成講座はCOVID-19のあと、オンライン制と小人数手技指導制に大きく編成替えをしました。
- 2) この計画原案はGold-QPDフロンティア地域代表の意見を聞き運営準備会議で検討して出来上がりました。
- 3) 高齢者施設（舞浜倶楽部）の見学を希望する方は事務局に申し出てください。見学予定日を調整します。
この新たな認知症Gold-QPD実践セミナーが経験と共に大きく進展することを期待します。

「認知症Gold-QPD実践セミナー」追加条項

コース受講者の要件:

オンライン授業:Wi-Fi環境を備えデスクトップ、スマートフォン、タブレットのいずれかを利用できること。
Zoom使用法の解説 <https://mag.app-liv.jp/archive/127633/> を参照して下さい。

受講資格と受講費

受講資格と受講費	
ブロンズコース:	受講費
Aグループ * Gold-QPD資格認定を目指す志願者: 鍼灸師、総合診療医、家庭医など (ブロンズコース+シルバークースの一括払いで5万円となります)	2万円
Bグループ 1) 生涯教育研修としてトレーニングを目指すGold-QPD鍼灸師(OB,OG) 2) 一般教養を目指すグループ: 一般市民、医療関係者(介護、看護、薬剤など)	1万円
Cグループ(学生割引) * 専門学校、専修学校、大学生(医学部を含む)	1万円

シルバークース:

Aグループ * ブロンズコース履修者でGold-QPD鍼灸師資格の認定を目指す方。	3万円
Bグループ * 生涯教育研修としてトレーニングを目指すGold-QPD鍼灸師(OB,OG)	1.5万円

ブロンズコースの受講申請プロセス

- * Gold-QPD資格認定を目指す志願者はブロンズコース+シルバークースを履修する。
- * ブロンズコース受講希望者は、事務局に受講費を納めると直ちにe-ラーニング用のIDとPWが発行される。事務局の指示に従いIDとPWを利用すれば即座にe-ラーニングに取り組みることが出来る。

一般社団法人老人病研究会メンバー(年会費5,000円)の特典とは:

- Gold-QPD鍼灸師で研究会メンバーとして入会すると生涯教育研修その他で以下の特典を得ることができる。
- 1) ブロンズコースやシルバークースを何度でも格安料金で受講できる。
- 2) 「Gold QPD Library」過去のGold-QPD活動全資料(論文、報告記事、冊子、DVDなど)を閲覧利用できる。
- 3) 「Gold-QPD研究会」(認知症関連の中医学鍼灸・家庭医療・看護福祉介護など)会員として発表が可能となる。
- 4) 「Gold-QPD定期行誌」(当初は年報の一部)に投稿可能でその雑誌は無料で取得できる。
- 5) 「Gold-QPD研究会役員メンバー」として、会の運営や活動に直接携わることが可能となる。
- 6) 「地域高齢者賛助グループ(仮名)」(準備中)のメンバーに参画するため、推薦状が授与される。

以上は、新年度の令和3年度から実践を予定しております。振るってご参加ください。
但しすでに社団会員の方はそのまま研究会メンバーとして得点をご利用できます。

令和2年7月吉日

一般社団法人老人病研究会
会員 各位

一般社団法人老人病研究会
会長 川並 汪一

令和元年度 総会書面決議のお知らせ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

このたび新型コロナウイルス感染症に罹患された方々には謹んでお見舞い申しあげますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申しあげます。

さて、令和元年度総会を書面による決議といたしました。

7月10日付け議決権行使書による回答を頂きました。

その結果、下記の通り全議案承認されましたので、ご報告いたします。

敬 具

記

1. 総会成立の要件確認

議決権行使会員総数	133名
議決権行使回答数	76名（全議案賛成）

*過半数67名を超えたので総会成立の要件は満たされました。

*全審議事項賛成されたので承認されました。

2. 《報告事項》

第1号議案 会員の動向に関する件

第2号議案 令和元年度事業報告に関する件

報告いたしました。

3. 《審議事項》

第1号議案 令和元年度収支決算に関する件

第2号議案 令和2年度事業計画（案）に関する件

第3号議案 令和2年度収支予算（案）に関する件

第4号議案 令和2年度会員会費に関する件

第5号議案 会員会費の3年以上滞納者の資格に関する件

承認されました。

以 上

一般社団法人老人病研究会 令和元年度事業報告

1. 第12回認知症 Gold-QPD 育成講座の開催

* 台風接近のため恒例のコース順を逆転させ新シルバー/新ブロンズとなった。

新シルバーコース日程：（快晴） （全受講者：15名 受講料：100,000円）

11月2日（土）：榊舞浜倶楽部新浦安フォーラム 介護福祉の実修
（認知症入居者さんへの施術と入居者さんの体験談）

11月3日（日）：東京衛生学園専門学校 三焦鍼法の実修
（中医鍼灸の基礎理論と三焦鍼法補寫手技レーニング）

新ブロンズコース日程：（快晴）

12月14日（土）：東京衛生学園 AVホール
（認知症の西洋医学、西洋医学と鍼の総合討論）

12月15日（日）：午前：東京衛生学園 407号室
（補寫手技の完成度測定、三焦鍼法実践トレーニング）

午後：公開講座セミナーの終了後

《認定証の授与式を挙行》

認知症 Gold-QPD 育成講座ゴールドコースの完了者

Gold-QPD 特別専門鍼灸師認定証授与：2名

認知症地域フロンティア代表

全国で合計23名が初代代表メンバーとして任命

2. 市民公開講座の開催

（1）一般有料公開講座セミナー（認知症 Gold-QPD 育成講座同日開催）

日 時：令和元年12月15日（日）13:00～17:00

場 所：東京衛生学園専門学校

講 演：①基調講演 I：福生吉裕 （一社）日本未病総合研究所 代表理事
（一社）日本未病システム学会 前理事長

テーマ：令和時代における現代未病のススメ

②基調講演 II：兵頭 明 （一社）老人病研究会 常務理事

テーマ：三焦鍼法による認知症対策：フレイル対策

募集対象者：一般、専門家、医療関連学生、Gold-QPD 鍼灸師

会 費：一般、専門家：3,000円

医療関連学生：1,000円

Gold-QPD 鍼灸師：無 料

受 講 者：46名（有料者）、Gold-QPD 受講生10名

(2) 新宿漢方クリニックとの共催事業の開催

東西融合医療セミナー・西洋医学・中医鍼灸・中医学漢方の講座

(名称; West & East Medical Seminar= WE-MEZ ウイーメッズ)

＊ 場 所 : (財法) 日本公衆衛生協会ビル1階会議室

＊ 社団側参加者: 川並 汪一 (一社)老人病研究会会長
黒川 胤臣 (一社)老人病研究会理事

＊ 受講料: 2,000 円(会員、学生割引あり)

- ① 第13回 7月7日「アメリカの鍼灸医療と食生活のアドバイス」
講師: 川並 弘樹 (元 UC Berkeley 校講師)
- ② 第14回 9月8日 「認知症は家族ぐるみの人間劇場」
講師: 佐藤 裕彦 (真言宗智山派僧侶 鍼灸師)
- ③ 第15回 12月8日 「百歳健寿のための健食と体調管理」
講師: 川並 弘樹 (新宿漢方クリニック鍼灸部門主任)

(3) 認知症市民公開講 (横須賀市)

テーマ「認知症予防・改善に対する東洋医学鍼灸の取り組み」

講 師 : 兵頭 明 (一社)老人病研究会

日 時 : 令和元年 1月 13日 (日) PM13:00~PM16:00

場 所 : 横須賀市立勤労福祉会館 (ヴェルクよこすか6階ホール)

主 催 : (一社)老人病研究会

後 援 : 神奈川衛生学園専門学校、葉山・紫雲堂

受講者 : 80名

※ 第8期 Gold-QPD 鍼灸師 高木真弥氏の尽力により開催した。

※ 川並会長と佐藤事務局長が参加した。

3. 街ぐるみ認知症相談センター支援事業

① 認知症市民公開講座支援

令和元年 3月 16日 (土) 14:00~16:00

② 街ぐるみ認知症相談センターへの業務支援

事務業務支援 毎週 4日間

(佐藤貞夫、千代勝彦、本田啓二郎)

③ 地域活動における支援 (区民祭など)

地域でのイベントに参加し、認知症啓発活動を行った

4. ホームページによる情報発信

- ・ 本会の実施事業等活動状況を毎月公開
- ・ 本会の収支決算報告書の公開
- ・ 本会の年間事業計画の公開

5. 本会 年報発行

2019 年版（第 41 号）の発行-1000 部

- (1) Gold-QPD 卒業生の活動内容
- (2) 平成 30 年度事業報告
- (3) 平成 31 年度事業計画
- (4) そのほか事業に伴うニュース等

6. 認知症 Gold-QPD 専門鍼灸師の紹介検索サイトのバージョンアップ

全国版認知症 Gold-QPD 鍼灸師リストの公開

- (1) Gold-QPD 鍼灸師リーダーグループ
(渡辺明春、齋藤隆裕、植松秀彰、河原保裕、高士将典、石塚僚司)
- (2) Gold-QPD 特別資格認定鍼灸師グループ (ゴールドコース修了 Gold-QPD 鍼灸師)
- (3) Gold-QPD 鍼灸師グループ (ブロンズ+シルバー修了者)

7. ネット医学図書の完成（蔵書作成準備）

高齢社会における老年症候群の対処法を東西融合医療の観点からまとめた。

社団法人老人病研究会のホームページへ掲載

最新医学の総説 http://tcm-kampo.com/sosetu_contents.php

臨床科の症例提示 http://tcm-kampo.com/case_contents.php

- (1) 老年症候群などの総説と症例検討例を日本医大教授陣からの寄稿で完成
- (2) それらを全てホームページにアップ
- (3) 韓景献教授の特別寄稿文をアップ
- (4) 著書作成の準備としてネット配信した。

8. 「対外共同事業管理部門」（中間優理事担当）の活用：

佐藤大地氏が共同事業に参画し YouTube に Gold-QPD 育成講座をアップした。

以下の YouTube で、Gold-QPD 育成講座の全体像をご覧ください。

<https://youtu.be/0kYM0mbA7m0>

一般社団法人老人病研究会 2020 年度事業計画

1. 第 13 回認知症 Gold-QPD 育成講座の開催

《ブロンズコース》(基礎編：鍼灸師＋医師を対象とする)

日 時 : 2020 年 10 月 10 日 (土)
2020 年 10 月 11 日 (日) 2 日間

場 所 : 東京衛生学園専門学校

募集定員 : 30 名

《シルバーコース》(実習編：医師用の鍼灸特別トレーニング)

※医師用には鍼灸特別トレーニングを組むこととする

日 時 : 2020 年 11 月 14 日 (土)
2020 年 11 月 15 日 (日) 2 日間

場 所 : (株)舞浜倶楽部(11 月 14 日)、東京衛生学園専門学校 (11 月 15 日)

募集定員 : 30 名

受講料 (ブロンズコース・シルバーコースあわせて) : 100,000 円

2. 市民公開講座の開催

(1) 一般有料公開講座セミナー (認知症 Gold-QPD 育成講座同日開催)

日 時 : 2020 年 11 月 15 日 (日) 13:00～17:00

場 所 : 東京衛生学園専門学校
東京都大田区大森 4-1-1

講 師 : ① 兵頭 明 (一社)老人病研究会常務理事

テーマ : 三焦鍼法による認知症対策 フレイル対策

② パネルディスカッション

総合司会 廉隅紀明 (一社)老人病研究会常務理事

パネリスト : 高木真弥 中医鍼灸:紫雲堂〔典薬寮会〕代表

北島 学 (株)舞浜倶楽部 統括施設長

川並弘樹 カリフォルニア大学バークレー(元)講師

テーマ : コロナ禍における鍼灸・介護の課題と免疫アップ

募集対象者 : 一般、専門家、医療関連学生、Gold-QPD 鍼灸師

会 費 : 一般、専門家 : 3,000 円

医療関連学生 : 1,000 円

Gold-QPD 鍼灸師 : 無料

(2) 新宿漢方クリニックとの共催事業、

東西融合医療セミナー・西洋医学・中医鍼灸・中医漢方の講座

(名称 ; West&East Medical Seminar= We Meds ウイーメッズ)

コロナ禍により本年度は中止

3. ホームページによる情報発信

- ・ 本会の実施事業等活動状況を公開
- ・ 本会の収支決算報告書の公開
- ・ 本会の年間事業計画の公開

5. 本会 年報発行 42 号

2020 年版（第 42 号）の発行－1000 部

- (1) ホームページの主要記事より転載を主たる内容とする
- (2) Gold-QPD 卒業生の活動内容
- (3) 特集号「Gold-QPD 過去 10 年間の総括と話題」
- (4) 2019 年度事業報告
- (5) 2020 年度事業計画
- (6) そのほか事業に伴うニュース等

6. 認知症 Gold-QPD 専門鍼灸師のサイト刷新、地区代表の選定と動画作成

- ・ 全国版認知症 Gold-QPD 鍼灸師リストの最新版を公開中

- (1) Gold-QPD フロンティア地域代表の決定

7. 著書制作準備

「認知症、メンタル疾患、老年症候群の治療はどこまで可能か？」

現在原稿準備中、出版社との交渉中

picorina

ピコリナ

鍼電極低周波治療器 セイリン picorina

管理医療機器(特定保守管理医療機器)(クラスII) 医療機器認証番号 229AABZX00058000

往診でも持ち運びが便利な軽量・コンパクト設計

治療状況に左右されない
安定した治療電流を供給
定電流出力方式

チャンネルごとに
異なる設定で
治療ができる
**2CH
独立出力**



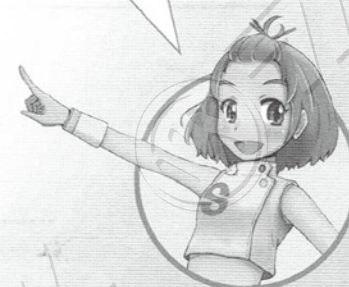
出力微調整で
やさしい治療を実現
FINEモード

治療目的ごとに使い分けできる
**4種類の
出力モード**



設定の手間を省けて効率的
**プログラム
保存機能**

使いやすいタッチパネル
& ロータリーエンコーダー



公式キャラクター りんちゃん

本体仕様【定格電源】①本体：DC3.7V(リチウムイオン充電電池)、DC5.9V(ACアダプタ) ②ACアダプタ：AC100V/50/60Hz【定格消費電力】12VA【出力電流】最大1mA以下(実効値)【出力電圧】最大10V±20%(ピーク値、500Ω負荷)【出力周波数】最大100Hz【タイマー】30分±5%【電撃に対する保護の形式と程度】クラスII及び内部電源機器、BF形【サイズ】(H)140×(W)69.4×(D)21.8mm【重量】160g(リチウムイオン充電電池含む)

■フリーダイヤル(通話料無料)はこちらから

0120-100890

■詳しい情報は、当社Webサイトでもご覧いただけます

<http://www.seirin.jp>

SEIRIN

ISO13485 認証取得

【販売元】セイリン株式会社 【住所】〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1 【TEL】054-365-5700 【FAX】054-365-5139

picorina はセイリン株式会社の登録商標(第5922043号)です。

201706

一般社団法人老人病研究会 会員名簿

(令和2年10月1日付)

《役員》

会 長	川並 汪一	理 事	ゲスト・ストランデル	理 事	渡辺 健一郎	顧 問	漆原 彰
常務理事	北村 伸	理 事	千代 勝彦	理 事	植松 秀彰	参 与	金 恩京
常務理事	兵頭 明	理 事	本田 啓二郎	監 事	石橋 榮次	※顧問非会員	韓 景猷
常務理事	廉隅 紀明	理 事	野村 進	監 事	上田 淳	※顧問非会員	張 允嶺
理 事	佐藤 貞夫	理 事	中間 優	顧 問	赫 彰郎		
理 事	中西 憲幸	理 事	黒川 胤臣	顧 問	田尻 孝		
理 事	若林 庸道						

《個人会員》

相京 当志	大野 達也	久我 正文	杉野原秀光	利根 貴志	藤田周一郎	若林 完
相本 隆幸	大庭 千秋	國島 智子	鈴木 克行	戸谷 功治	藤田 富子	若林久美子
青木見佳子	岡田 奈々	國島 広之	鈴木 敬太	中藪 牧子	水上 詠治	若林 潤
厚見 昌平	雄倉 俊行	小泉信一郎	鈴木由美子	西根 晃	南 順文	渡辺 茂
有賀 広	尾崎 敏夫	小林 梨沙	関谷 政雄	西村 辰也	宮下志津子	渡辺 典子
池澤 肇	押田 菜摘	小渕 善夫	惣道 和昭	野崎 琢史	宮下万有美	綿引 義城
猪口 正孝	越智 富夫	小山 香織	園田 紀夫	野崎 隆博	武藤三千代	綿引 義師
岩村 有子	菊川ゆかり	齋藤恵美子	高木 真弥	野村 俊明	森 勇樹	富岡 隆夫
恵畑 欣一	勝又 忠臣	酒井 優子	高橋 睦美	橋口 和行	森谷 陽子	大澤 祥隆
遠藤 正達	加藤 真二	酒巻 久	田澤 慶子	橋口 知光	安田 達朗	川並 弘樹
遠藤 一郎	金原 和也	佐川 聖子	田代 郁代	橋本美貴恵	町野 公一	
大木 千穂	河合 由昭	佐藤 光男	谷島 信吾	原田 里奈	山口 格	
大國 壽士	河越 真衣	佐藤 裕子	陳 秉用	半田 将利	山崎 米昭	
大関 一郎	北島 学	佐藤 幸夫	坪内英理子	半田 真一	山本 里美	
大田 裕志	木村 一昭	島田 直浩	田 颯瑜	人見光太郎	山本 優生	
大塚 俊行	木村 敦子	白石 一博	富樫沙緒里	福生 吉裕	横木 宗晴	

《特別》

エーザイ株式会社

《賛助》

浦安中央病院
(社)有隣厚生会 富士病院
セイリン株式会社
(株)日本シルクバイオ研究所

《団体》

特定非営利活動法人 まちの灯
株式会社 集客会議
(福) 照陽会 陽だまりの園

編集後記

認知症 Gold-QPD 育成講座は、今年(2020 年)に 13 回目を迎える年になった。
しかし、2 月から世界を震撼させる新型コロナウイルス感染により人々は困惑に落ち入り社会生活は一変してしまった。その後、3 月～4 月にかけて感染拡大し活動の自粛と制御の繰返しが続き、未だ窮屈で不自由な思いをしている。

2025 年問題をかかえ、医療費の抑制・社会保障費の確保・介護分野の整備・少子化対策などが急務のとき本法人においては加齢に伴う疾患の予防と治療に関する普及活動として医師・鍼灸師を対象に「第 13 回認知症 Gold-QPD 育成講座」を 10 月～11 月に計画していたが中止とせざるを得ず断念した。

中止にあたり、過去の開催受講者の 204 名に今後の方向性と進行などについてアンケート調査をお願いし、年報にその集計結果について掲載した。
ご参照いただけましたら幸甚です。
アンケートにご協力いただいた諸氏には心より感謝申し上げます。
コロナ禍で起きた変化が将来を考慮する機会となり、新時代に向けて進行方向の調整を図る時期が到来したものと思われる。

事務局長 佐藤貞夫

表紙題字は石川正臣書。石川正臣（1891-1987）；学校法人日本医科大学理事長・学長、
社団法人老人病研究会第 2 代会長（1974-1986）を務めた。
当法人と老人病研究所（現先端医学研究所）は 1954 年に緒方知三郎が開設した。

老人病研究会年報 N0.42 Annual Report 2020

発行 2020 年 11 月 17 日
発行者 川並 汪一
発行所 一般社団法人老人病研究会
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396
TEL: 080-8837-0758



株式会社舞浜倶楽部

介護付有料老人ホーム 「富士見サンヴァーロ」
介護付有料老人ホーム 「新浦安・フォーラム」
小規模多機能型施設 「きはち」
認知症対応型デイサービス 「はじめ」
介護相談センター 「よろこび」

〒279-0023 千葉県浦安市高洲 1-2-1 TEL (047) 304-2400

NPO 法人 コミュニティ・ケア ネットワーク

代表 廉隅 紀明

千葉研究室 千葉県浦安市弁天 1-7-12 TEL 047-720-4500
本 部 東京都大田区池上台 5-7-22-101 TEL 090-2643-4373
e-mail : kadosumi@gmail.com

新宿漢方クリニック

東京都新宿区新宿 1-29-8 公衆衛生協会ビル 3F

院長 川並 汪一

☎ 03-6273-2209

(<http://tcm-kampo.com/index.php>)

診療科目：内科、漢方内科、老年内科、心療内科（予約制、英語対応）

院長：内科系診療と鍼施術（三焦鍼法）、オンライン漢方診療

主任：川並弘樹（慢性症状専門鍼灸とコンサルテーション）

アメリカでの10年間の経験をもとに慢性症状の原因を見つけ出し、
鍼灸施術と食事の見直しを通して体質改善を目指します。

(<https://kawanami-shinkyu.com>)

診療時間 10:00 ~ 17:00

曜日	月	火	水	木	金	土	日・祝
院長	○	◎	◎	○	◎	◎	休
主任	◎		○	◎		○	休

◎ 担当日 ○ 準担当日

院長監修の冬虫夏草



純日本製・免疫力強化・健康長寿
当院と新宿伊勢丹三越 6F で販売中

アクセス



丸の内線新宿御苑前 2 番大木戸門出口
徒歩 4 分（靖国通りの直前）



hkc
human health care

患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病気とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていきたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病気を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



AFUTUREFREEOFLF
Global Alliance

エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。